

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 5 区分
 【発行日】平成 19 年 2 月 1 日 (2007.2.1)

【公開番号】特開 2005-225252 (P2005-225252A)
 【公開日】平成 17 年 8 月 25 日 (2005.8.25)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-033
 【出願番号】特願 2004-33234 (P2004-33234)
 【国際特許分類】

B 6 2 D 21/14 (2006.01)

B 6 2 D 21/02 (2006.01)

B 6 2 D 25/20 (2006.01)

【F I】

B 6 2 D 21/14

B 6 2 D 21/02 Z

B 6 2 D 25/20 C

【手続補正書】
 【提出日】平成 18 年 12 月 7 日 (2006.12.7)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 8
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 8】

しかし、図 5 に示すアルミニウム系材料のアダプタ 1 2 0 を介在して鉄系材料の後部フレーム部材 1 1 1 とアルミニウム系材料の前部フレーム部材 1 1 5 をボルト 1 2 5 によって連結するフレーム構造によると、アダプタ 1 2 0 の後部側接合部 1 2 2 にアウトパネル 1 1 2 の端部 1 1 2 a がボルト 1 2 5 により締結することから、アウトパネル 1 1 2 の後部側接合部 1 2 2 に締結された部分は後部側接合部 1 2 2 と密着するが、ボルト 1 2 5 による締結によって局部的に変形して後部側接合部 1 2 2 とアウトパネル 1 1 2 との間に微小な隙間が発生する。同様にインナパネル 1 1 3 においてもボルト 1 2 5 によって後部側接合部 1 2 2 に締結された部分は密着するが、局部的に変形して後部側接合部 1 2 2 とインナパネル 1 1 3 との間に微小な隙間が発生する。